令和7年第1回館山市議会定例会 通 告 質 問

【第1日目:2月27日(木)】10:00~

1-①[鈴木ひとみ議員]

- 一 町内会等での役員の成り手不足への対策について
 - 1 民生委員・児童委員、館山市青少年相談員、保健推進員、交通指導員、防犯指導員、明るい選挙推進協議会推進員の活動内容、定員の見直しについて伺います。
 - 2 移住者の町内会等への加入について伺います。
- 二 海を生かした観光資源の活用について
 - 1 ゴールデンウィーク、夏休みシーズンの沖ノ島の混雑解消について伺います。
 - 2 平砂浦海岸の活用について伺います。
- 三 水道管の老朽化対策や地震等による破損への対応について
 - 1 館山市内の古い配水管の更新状況について伺います。
 - 2 大多喜までの南房総導水路、及びその先の送水管が地震等の影響により給水が困難になった場合の館山市としての対応について伺います。

1-②[渡辺雄二議員]

- 一 障害者の現状と課題について
 - 1 館山市を含む安房地域の障害者数の推移について伺います。
 - 2 障害者の抱える問題をどのように把握しているか伺います。
 - 3 障害者サービスの需給バランスについて伺います。
- 二 館山市における障害者就労施設などからの物品等の調達の推進について
 - 1 館山市における障害者就労施設などからの物品等の調達の推進に関する方針の市役所内の共有状況について伺います。
 - 2 市内の障害者就労施設等からの物品等の具体的な調達実績について伺います。
 - 3 障害者就労施設等からの調達物品や調達先の決定方法について伺います。
- 三 市の高齢者福祉の現状について
 - 1 市の訪問介護サービス利用者の人数について伺います。
 - 2 訪問介護サービスの需給バランスについて伺います。
 - 3 市の介護従事者の推移と人材確保について伺います。
- 四 学校再編について

学校再編に対する市長の見解を伺います。

1-③[長谷川秀徳議員]

- 一 財政調整基金及び市債残高について
 - 1 現在の財政調整基金残高及び市債残高を伺います。
 - 2 今後の財政調整基金残高及び市債残高をどのように予測しているのか伺います。
 - 3 第4次館山市行財政改革方針では、令和9年度に財政調整基金が枯渇する推計になっているが、変わりはないか伺います。

- 二 第5次館山市総合計画について
 - 1 第4次館山市総合計画の成果、達成度についてどのように評価しているのか伺います。
 - 2 第5次館山市総合計画は、どのように策定されるのか伺います。
 - 3 第5次館山市総合計画の策定のスケジュールは、どのようになるか伺います。
- 三 都市計画道路船形館山線(船形バイパス)道路整備事業について 進捗状況について伺います。

1-4[東 洋平議員]

- 一 自治体DXの推進について
 - 1 総務省「自治体デジタル・トランスフォーメーション (DX) 推進計画」における市の取組を伺います。
 - 2 職員の生成AI利用環境と利活用状況について伺います。
 - 3 今後庁内のDXをどのように推進していくのか、市の見解を伺います。
- 二 各種計画について
 - 1 過去5年間に策定又は更新した行政計画について、コンサルタントに委託した金額は、合計でいくらになるか伺います。
 - 2 館山市都市計画マスタープランの見直しと立地適正化計画の新規策定が始まりますが、住民の意見をどのように反映させるのか伺います。
 - 3 住民に身近な地区別の現況を分析し、地域の将来を住民とともに考えてはと思いますが、市 の見解を伺います。

1-⑤[石井敏宏議員]

一 小中学校再編について

- 1 再編後に学校運営協議会制度を導入した方がいいと思いますが、見解を伺います。
- 2 不登校の子供などを支援するためにも「学びの多様化学校」の設置に期待しておりますが、予算と人員の確保というハードルもあることから、具体的な実現の可能性や開校時期について伺います。
- 3 館山市立小中学校再編計画のパブリックコメントには、イエナプラン教育の導入を求める複数の意見がありましたが、小規模特認校での導入の可能性について伺います。
- 二 観光とオーバーツーリズムについて
 - 1 観光客を増やしても、あらゆる分野で人手不足が続くので、従業員不足でオーバーツーリズムになってしまうのではないでしょうか。
 - 2 観光客が増えると、ごみ処理費用は一例ですが、財政負担が増えます。一方、観光客には住民 税の納税義務もなく、観光客数は地方交付税にはあまり影響を与えないことから、市行政とし ての収入増加は少なく、市の財政が悪化するのではないでしょうか。観光と財政の関係につい て見解を伺います。
 - 3 宿泊税を市として導入すると、宿泊事業者の経営を圧迫することになるのではないでしょうか。
 - 4 単に客数や売上を増やすことよりも、自然・文化・景観を大事にして、地元住民にも観光客にも喜ばれるようにすることがあるべき観光政策ではないでしょうか。

- 一 観光振興におけるインバウンドへの取組について
- 二 有機農業推進への取組について
 - 1 県内の先進例について伺います。
 - 2 市の推進の取組状況について伺います。
 - 3 普及に向けた今後の展望について伺います。

【第2日目:2月28日(金)】10:00~

2-①「石井敬之議員]

- 一 高規格道路「館山・鴨川道路」整備促進について
 - 1 国・県に対する整備要望活動をどのように行っていますか。
 - 2 整備要望活動に対する反応はどうですか。
- 二 温水プールについて

令和6年6月に館山市新室内温水プール整備検討委員会が設置されましたが、会議は何回開かれ、 検討状況はどうですか。

三 館山市の防災対策について

令和元年房総半島台風で被災し、それを教訓として市民の防災意識の向上を広報されてきたと思いますが、昨年1月の能登半島地震を踏まえ、今後、防災対策をどのように行っていくのですか。

2-②「瀬能孝夫議員]

- 一 脱炭素へ向けた「デコ活」の推進について
 - 1 13の実践例の中から、行政自身と市民へ向け、優先度が高いと思われる取組について伺います。
 - 2 「デコ活応援団」では、企業・団体・自治体等による脱炭素へ向けたプロジェクトに対して補助金支給の支援もあるが、本市はどの様に支援に関わりを持っていくのか伺います。
 - 3 「『ボトル t o ボトル』水平リサイクル」に関して、本事業へのご見解を伺います。
 - 4 キャップもリサイクルの対象として取り組むことが重要ではないかと考えますが、ご見解を 伺います。
- 二 ドローンの活用について

今後、様々な場面でドローンの活用が求められることから、自治体として職員へのオペレーター 養成も数名程度必要になると考えますが、ご見解を伺います。

三 市が管理する河川の土手等への除草シート敷設について

市が管理すべき河川の土手等の草刈りを地元住民が行っている箇所がありますが、今後、除草シートを敷設して負担軽減に繋げてはと考えますが、ご見解を伺います。

2-③「本澤栄里子議員]

- 一 若者が選ぶまち館山へ、ふるさと愛の育成と館山ふるさと大使・特使の活用について
 - 1 「若者が戻って来る 戻って来たいと思えるまちづくり」のために、どのような施策を進めて きたのかを伺います。
 - 2 館山市への愛着を育む、ふるさと教育と地域の繋がりについて伺います。
 - 3 館山ふるさと大使・特使の活用、魅力発信と交流の促進について伺います。

- 二 義務教育における教育費の保護者負担軽減について
 - 1 保護者が負担する教育費の現状と課題について伺います。
 - 2 学習教材の負担を軽減するために、市が主体的に取り組むべき施策について伺います。
 - 3 使わなくなった教材の有効活用について伺います。

2-④「鈴木正一議員]

- 一 学校再編に関わる課題について
 - 1 スクールバスを含めた児童生徒の通学手段ついて伺います。
 - 2 学童クラブ、幼稚園、保育園、こども園は再編後、どう運営するのか伺います。
 - 3 空き校舎等は、どのように活用していくのか伺います。
- 二 道の駅グリーンファーム館山について
 - 1 開業後1年が経過しましたが成果について伺います。
 - 2 農園の整備後、何を重点に運営していく予定か伺います。
- 三 平砂浦フラワーラインの整備について 平砂浦ビーチホテルから相浜まで、7.7キロの歩道の整備について伺います。

2-⑤ [鈴木順子議員]

市長の令和7年度施政方針から7点の重点施策の内「第一次産業」「教育」「介護」について伺います。

- 一 第一次産業の活性化について
 - 1 「道の駅グリーンファーム館山」での地場産の農産物の活用促進とは何ですか。農産物の加工 品をどう考えていますか。
 - 2 同施設内での雇用について労福連携との取組を取り入れると認識していますがどういう状況 になっていますか。
- 二 教育の充実について
 - 1 大学生等への修学支援制度に関しては、市独自の貸付制度を廃止するとの方針だが、教員不足が言われている状況において、県の貸付制度はどうなっているか伺います。
 - 2 国の制度強化を廃止の理由としているが、具体的にどういう取組となっているのか示してく ださい。
- 三 介護について

介護保険開始から25年を迎えようとしていますが、館山市では一人暮らしの高齢者の増や高齢 化率が40%を超える中、度重なる介護保険制度の見直しにより、介護を受ける人も介護現場で 働く人たちも厳しい状況になっています。市としては地域住民の互助組織の立ち上げをと何年も 言ってきているが、具体的取組をお伺いします。